



2023年11月28日

各位

会社名：フジ日本精糖株式会社
代表者名：代表取締役社長 曾我 英俊
(コード番号 2114 東証スタンダード)
問合せ先：取締役執行役員管理本部長
大橋 高弘
(TEL. 03-3667-7811)

長期経営計画「NEXT VISION 2040」の策定について

当社は、2023年11月28日開催の取締役会において、2024年4月1日を起点した2040年までの長期経営計画「NEXT VISION 2040」を策定し、その内容を決議いたしましたのでお知らせいたします。

この長期経営計画「NEXT VISION 2040」は、2023年7月31日に開示しました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」で企業価値向上の目標達成に向けて、策定公表することを当期中に行うとしていたものであります。

記

1. 2040に向けた長期経営計画「NEXT VISION 2040」の概要

【ビジョン設定】

長期経営計画の策定に際し、以下のビジョンを掲げました。

～世界で闘う企業へ～ 海外市場と新たな領域の確立
精糖メーカーからフードサイエンスカンパニーへ

NEXT VISION 2040

-世界で闘う企業へ-
海外市場と新たな領域の確立

精糖メーカーからフードサイエンスカンパニーへ

-自然由来の甘味料-

フジ日本精糖の始まりであり、今日まで成長してきた原点です。
その長い歴史を大切にしながら、私たちは次のステップへと飛躍します。

日本から、世界へ。

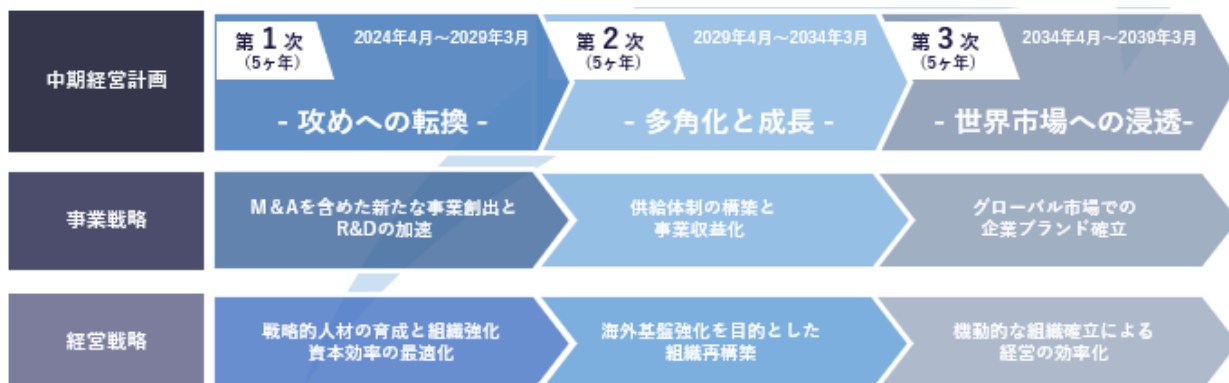
常識から、挑戦へ。

食の新たな価値を創造していきます。

食を科学し、世界をパワフルに。

【戦略Vision】

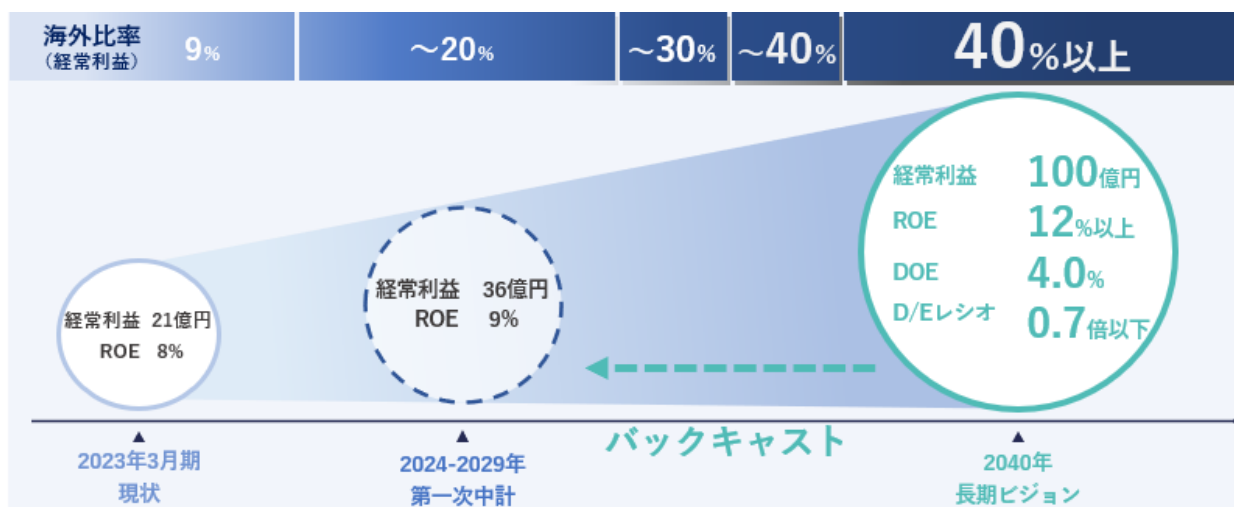
2040年を最終ゴールとし、バックキャストで5年区切りの中期経営計画を定めることとします。
 中期経営計画は2023年7月31日時点では3年毎に策定することとしておりましたが、この長期経営計画「NEXT VISION 2040」の策定に伴い、5年毎で3次に分けて策定することに変更いたしました。
 なお、第1次中期経営計画「攻めへの転換」は、策定次第改めて開示させていただく予定です。



【定量目標】

長期経営計画「NEXT VISION 2040」では、最終年度2040年に以下の4項目の数値目標を掲げました。

- ・ 経常利益 100億円
- ・ ROE 12%以上
- ・ DOE 4.0%
- ・ D/Eレシオ 0.7倍以下



以上

(注) 業績予想および将来の見通しに関する事項

当社の開示資料のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載につきましては、いずれも現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎として策定した計画・目標であり、潜在的なリスクや不確実性などを含んでいることから、その達成や将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は諸々の要因により見通しとは大きく異なる可能性があります。

NEXT VISION 2040

企業理念

私たちは、「夢のあるたくましい会社」を目指し、健康な生活づくりに貢献します。

経営方針

1. 顧客第一主義の徹底
2. 会社の発展と共に社員が成長する企業文化の形成
3. 公正で透明性のある企業活動の推進
4. 社会に評価される企業価値の向上
5. 社会に貢献する企業市民活動の充実

パーパス

食を科学し世界をパワフルに！

Make the world powerful with food science !

持続可能な生物資源から
当社のフードサイエンスの技術により
新たな価値を創造し、世界をパワフルにします。

NEXT VISION 2040

-世界で闘う企業へ-
海外市場と新たな領域の確立

精糖メーカーからフードサイエンスカンパニーへ

-自然由来の甘味料-

フジ日本精糖の始まりであり、今日まで成長してきた原点です。
その長い歴史を大切にしながら、私たちは次のステップへと飛躍します。

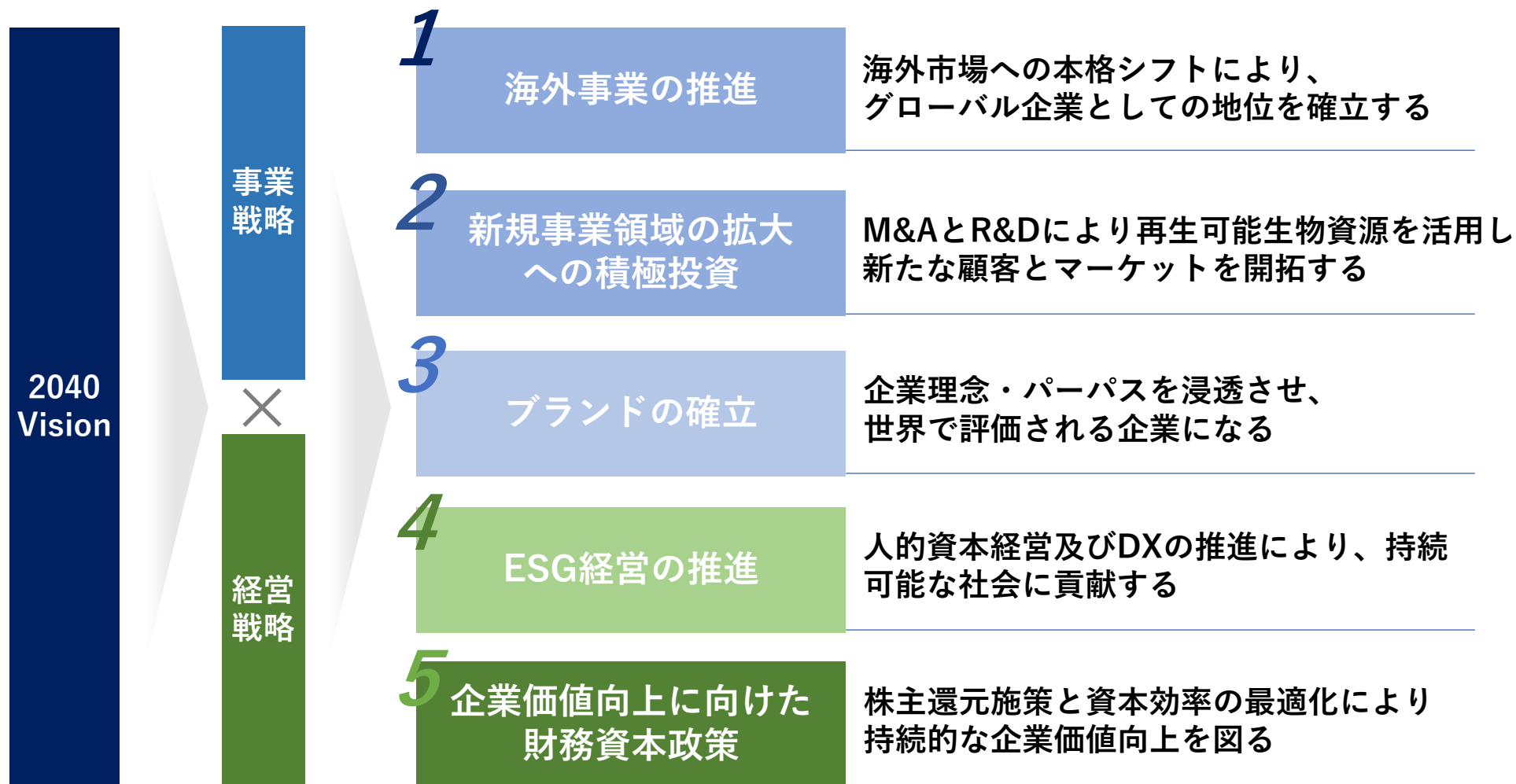
日本から、世界へ。

常識から、挑戦へ。

食の新たな価値を創造していきます。

食を科学し、世界をパワフルに。

Visionアップデートにおける5つのポイント

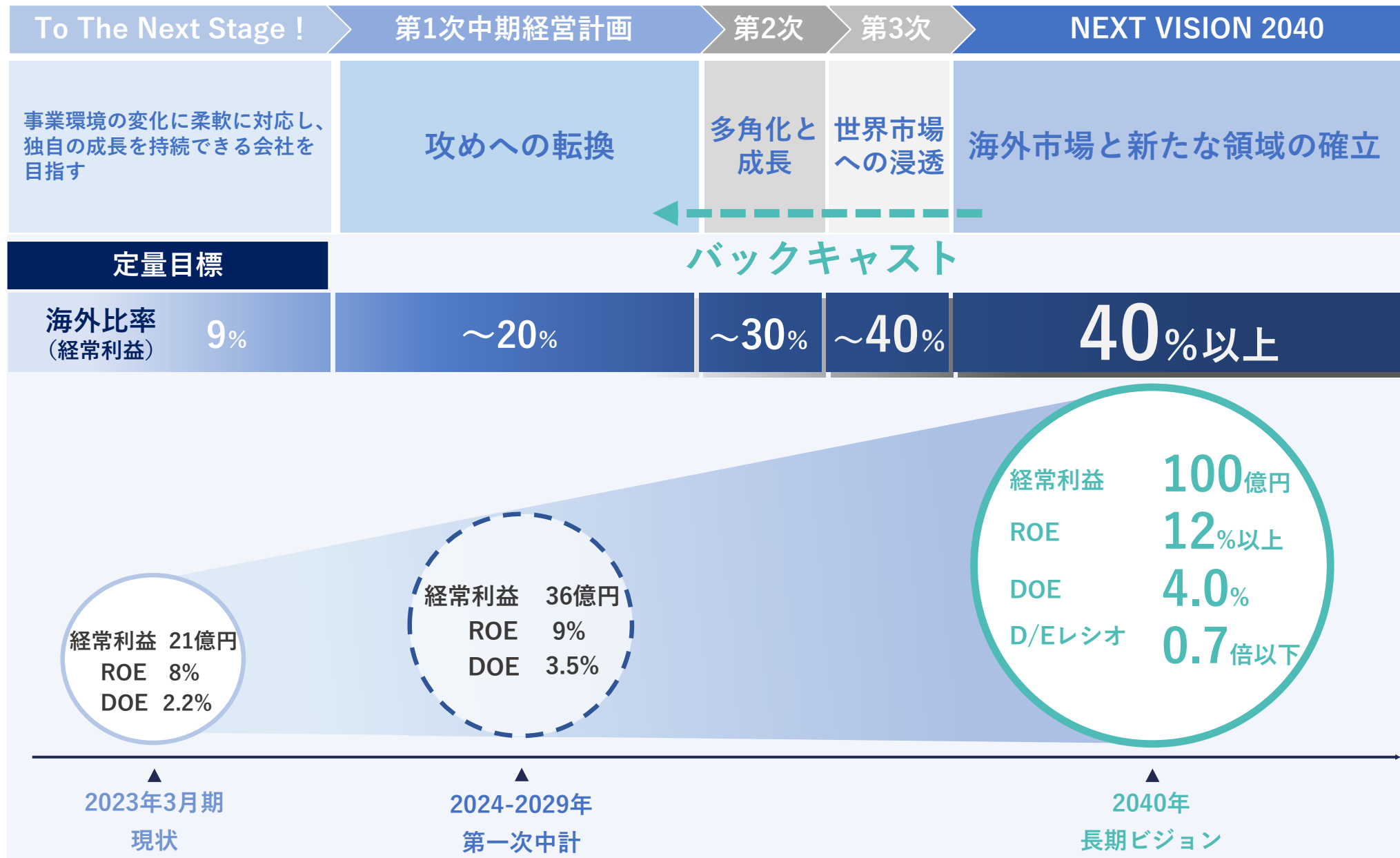


持続的な企業価値向上（PBR1.0倍超の維持）の実現

長期ビジョンにおける戦略骨子と長期経営目標



企業価値向上に向けた長期グランドデザイン



3 事業ポートフォリオ

各セグメントにおける事業戦略と戦略骨子

精糖事業

事業戦略

国内事業基盤の強化と
海外市場への進出

戦略骨子

1. 国内営業力の強化
2. 海外市場の確立
3. 精糖サプライチェーン確立
4. パートナーとの協業

機能性素材事業

事業戦略

海外事業基盤の強化及び
機能性素材の多角化と
ブランドの確立

戦略骨子

1. 海外販売力・生産能力の強化
2. 商品開発力の強化
3. ブランドの確立

新規事業

事業戦略

新領域開拓による
新たな価値の創出

戦略骨子

1. B to C 事業の多角化
2. 新事業へのM&A
3. R&Dの活用

不動産事業

事業戦略

長期安定収益の確保

戦略骨子

1. 保有不動産の有効活用
2. 長期安定資産の形成
3. 成長投資への利益配分